



2020年4月3日

各 位

会 社 名 株式会社日本色材工業研究所
 代表者名 代表取締役社長 土谷 康彦
 (JASDAQ コード番号:4920)
 問合せ先 取締役人事総務部長 瀧川 順
 (TEL. 03-3456-0561)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、2019年4月15日に公表した2020年2月期（2019年3月1日～2020年2月29日）の通期業績予想を、下記の通り修正しましたのでお知らせいたします。

記

1. 2020年2月期通期連結業績予想数値の修正（2019年3月1日～2020年2月29日）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	12,173	600	544	390	186.52
今回修正予想（B）	12,207	449	405	283	135.31
増減額（B－A）	34	△150	△139	△107	
増減率（%）	0.3	△25.1	△25.6	△27.5	
（ご参考）前期実績 （2019年2月期）	11,494	932	888	615	293.49

2. 2020年2月期通期個別業績予想数値の修正（2019年3月1日～2020年2月29日）

	売 上 高	経 常 利 益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	9,950	418	305	145.61
今回修正予想（B）	9,956	262	180	86.27
増減額（B－A）	5	△155	△124	
増減率（%）	0.1	△37.1	△40.8	
（ご参考）前期実績 （2019年2月期）	9,368	644	432	206.49

3. 通期業績予想の修正の理由

2020年2月期連結会計年度の個別業績において、売上高は第3四半期連結累計期間まで好調に推移しましたが、第4四半期連結会計期間にインバウンド消費の頭打ちに加えて新型コロナウイルス感染症の影響による受注の一部後ろ倒しや資材の一部納期遅延が発生したこと等のために減速、2020年2月期通期では前連結会計年度より増収となるものの、前回発表予想とほぼ同水準に留まる見込みです。

一方で、利益面では、第4四半期連結会計期間にインバウンド消費の頭打ちや新型コロナウイルス感染症の影響等によって売上が減速する中で、「つくば工場の第3期拡張工事」竣工後の生産開始に伴い諸費用が増加したために、上記の通り前回発表予想を下回る見込みとなりました。

この結果、2020年2月期連結会計年度における連結業績についても、上記個別業績の見込みを受けて、売上高は前回発表予想とほぼ同水準となる見込みですが、利益面は上記の通り前回発表予想を下回る見込みです。

4. 配当について

2020年2月期期末配当金につきましては従来予想の1株当たり25円を維持する方針です。

（注）上記予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後発生する様々な要因により当該予想値と異なる結果となる可能性があります。

以上